

E1 エラーイベントのトラブルシューティングフローチャート

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、E1 エラー イベントをトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

エラーイベントに関する詳細についてはグラフィックのコマンド ボックスに対応するこれらのリンクを図表にして下さい、クリックして下さい:

- E1 エラーイベント トラブルシューティングの *Slip Secs* カウンター セクションをへのボックス [Configure terminal コントローラ e1x クロックソースライン プライマリ リンク](#) 増加すること。
- ボックス [使用](#) E1 エラーイベント トラブルシューティングの概要 セクションへの [show controller e1x コマンドリンク](#)。
- E1 エラーイベント トラブルシューティングのセクションを増加しているフレーミングロス 秒への [cr4/no-crc4](#) リンクを [フレーム化している](#) ボックス [Configure terminal コントローラ e1x](#)。
- E1 エラーイベント トラブルシューティングのセクションを増加する回線コード違反への [cr4/no-crc4](#) リンクを [フレーム化している](#) ボックス [Configure terminal コントローラ e1x](#)。
- E1 エラーイベント トラブルシューティングの *isdn switch-type* および *pri-group timeslots* の設定 セクションの検証へのボックス [Configure terminal コントローラ isdn switch-type primary-net5](#) リンク。
- ボックス [チェック](#) E1 エラーイベント トラブルシューティングのシグナリング チャネル セクションの検証への [show interface ser x:15 コマンドリンク](#)を使用する Dチャンネル。
- E1 エラーイベント トラブルシューティングのシグナリング チャネル セクションの検証へのボックス [Configure terminal インターフェイス シリアル x:15 no shutdown](#) リンク。
- E1 エラーイベント トラブルシューティングのシグナリング チャネル セクションの検証へのボックス [Configure terminal インターフェイス シリアル x:15 encapsulation ppp](#) リンク。
- E1 エラーイベント トラブルシューティングのシグナリング チャネル セクションの検証へのボックス [Configure terminal インターフェイス シリアル x:15 no loopback](#) リンク。

関連情報

- [E1 に関するトラブルシューティング](#)
- [E1 レイヤ 1 のトラブルシューティング](#)
- [E1 アラームのトラブルシューティング](#)
- [E1 PRI のトラブルシューティング フローチャート](#)
- [E1 回線のハード プラグ ループバック テスト](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)